

NPA5600/NPA2400/NPA1200/ NPA400/NPA120A/NPA60

NATEC

高周波プリアンプ

取扱説明書

この取扱説明書はNPA5600/NPA2400/NPA1200/NPA400/NPA120A/NPA60共通の説明書となっています。

この度は、ナテック製品をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございました。ご使用前に本取扱説明書をお読みの上、正しくご使用下さい。お読みになった後は保管して下さいようお願い致します。

安全上のご注意

⚠ 注意 下記事項は、無視して誤った取扱いをすると、「傷害を負ったり、物的損害が想定される」内容を示しています。

**本品は受信専用プリアンプです。
本品を接続した状態で送信しないで下さい。故障の原因となります。**

- 落下させる、無理に折り曲げる、引っ張ったりするなど強い衝撃は与えないで下さい。
- 分解しないで下さい。
- 電池の (+) (-) をご確認ください。
- ケース内部(基板等)には防水・防湿コーティングが施されていますが、濡れた手で触れたり、水が入ったりしないようご注意ください。又、水が入った場合、すぐにUSBケーブル・電池を取り外し乾燥させて下さい。異常がありましたら速やかに修理にお出し下さい。
- 最大入力値以上の電力を入力しないで下さい。
- 強風時・悪天候時は、ご使用しないで下さい。
- 異常があったら、すぐに使用を中止して下さい。

使用上のご注意

**プリアンプは周波数帯域内の目的の信号・目的外の信号を問わず増幅します。
又、本品自体から僅かなノイズが発生します。ご理解の上ご使用下さい。**

- 安定した場所に設置して、ご使用下さい。
- 各接続部はしっかりと接続されている事を確認し、ご使用下さい。
- 接続する同軸ケーブルはできるだけ短いもので、入力インピーダンスが50Ωのものをご使用下さい。
- 雨天時等水に濡れる可能性がある場合は、ビニール袋で覆うなど防水対策をして下さい。

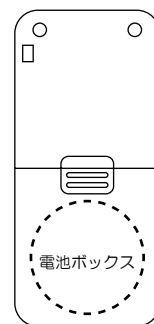
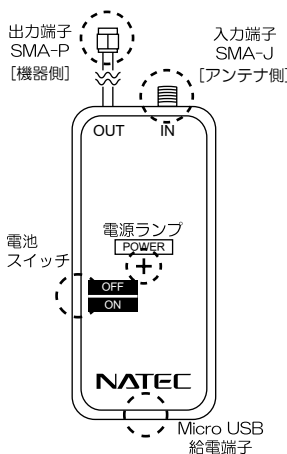
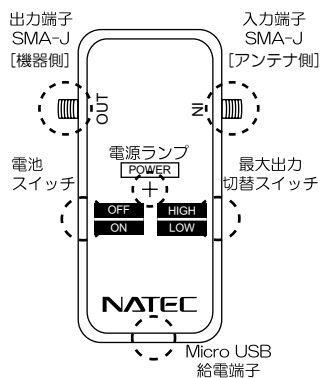
△ 万が一、故障・動作不良・誤動作等が原因で人命・財産等に損害があっても、当社はその責任を負うものではありません。
△ 本品を何らかのシステムや電子機器等に組込んだり、本来の用途以外でのご使用の場合、いかなる不具合・損害が生じても当社はその責任を負うものではありません。
△ 電波を利用する機器ですので、不確実性が必ず伴います。ご理解の上ご使用頂くようお願い致します。
△ 接続する機器・周波数・環境により体感できる増幅率は異なります。ご理解の上ご使用頂くようお願い致します。

構成/仕様

NPA5600

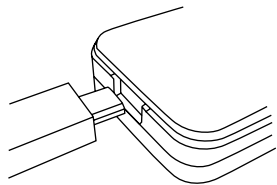
NPA2400/NPA1200/NPA400/NPA120A/NPA60

共通裏



型名	NPA5600	NPA2400	NPA1200	NPA400	NPA120A	NPA60		
周波数	4900 - 6000MHz	500 - 2500MHz	100 - 1300MHz	300 - 500MHz	118 - 135MHz	50 - 70MHz		
最大入力電力	+5dBm(約3.1mW)	0dBm(約1mW)						
最大出力電力	12dBm(HIGH) / 9dBm(LOW)	-2.3dBm						
増幅率	9-12dB	18-21dB			11-12dB		最大	
雑音指数	2.6dB	2dB					平均	
本体寸法	約75mm×35mm×12mm						突起物含まず	
重量	約24g						電池含まず	
入力端子	SMA-J							
出力端子	SMA-J	SMA-P(同軸ケーブル約8.5cm付属)						
電源	Micro USB給電 / 電池(CR2032)							
電池寿命	約3.5時間(HIGH) / 約8時間(LOW)	約29時間						
付属品	CR2032 × 1							

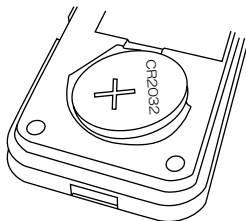
● 電源を入れる



USB給電での運用

○ 本体下部のMicro USB給電端子に電源供給ケーブルを接続する。

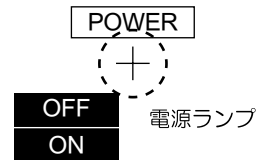
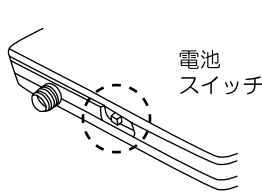
※ 電源供給ケーブルは付属しておりません。ご使用になる際は、別途ご用意下さい。



電池での運用

○ 本体裏の電池ボックスの蓋を開け、CR2032を入れる。

○ 電池スイッチを「ON」に設定する。



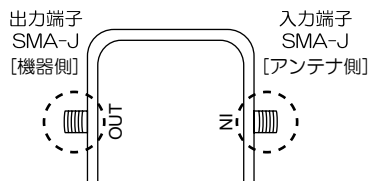
○ 通電すると電源ランプが点灯します。



- 電源供給ケーブル(USB)を接続すると、電池スイッチの状態に関わらず常にUSB給電となり、電源ONとなります。(USB給電のスイッチはありません。自動給電)
[電池が入っていて、電池スイッチがON]状態でも電源供給ケーブル(USB)を接続すると、USB給電になります。(USB給電が優先となります。電源供給ケーブル(USB)を外すと電池での運用に自動的に切り替わります。)
- (電源供給ケーブル(USB)が接続されず)[電池が入っていない]状態又は、[電池スイッチがOFF]状態が、[電源OFF]状態となります。
- 通電している事を電源ランプでご確認下さい。
- 電源供給ケーブル(USB)は、市販のスマホ用MicroUSBケーブルが使用できます。

● アンテナ・機器と接続する

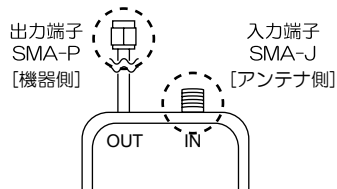
NPA5600



入力端子「IN」：アンテナ側と接続する
出力端子「OUT」：機器側と接続する

- ご使用にならない際は本品を接続しない事を推奨致します。電源OFF状態で接続すると、ロスが生じてしまいます。

NPA2400
NPA1200
NPA400
NPA120A
NPA60



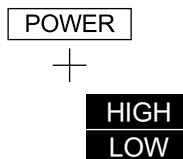
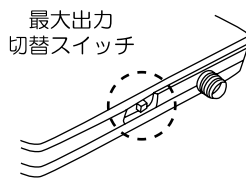
本品は受信専用プリアンプです。
本品を接続した状態で送信しないで下さい。故障の原因となります。
(電源OFF状態でも送信しないで下さい。)

最大入力値以上の電力を入力しないで下さい。
(強力な電波発信源の近くに、本アンプを接続したアンテナを設置する等)

● 最大出力値を設定する (NPA5600)

NPA5600は最大出力値を2種類から選択可能です。

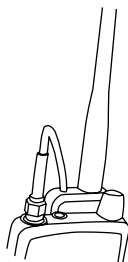
- ・「HIGH」：12dBm
- ・「LOW」：9dBm



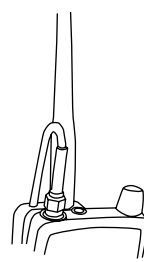
● 電波の回りこみ防止

出力側に接続したケーブル・機器等と、入力側に接続したアンテナ・ケーブル等はなるべく離してご使用下さい。

接近しすぎていたり、接触していると電波が回りこみノイズが発生する可能性があります。



出力端子ケーブルと入力端子に接続したアンテナが離れている



出力端子ケーブルと入力端子に接続したアンテナが接触している

※NPA1200と受信機を接続した場合

● 設置場所

その他(同軸ケーブル等)からのノイズ成分が混入しないよう、アンテナの直近に設置するのが一番効果的となります。ノイズが混入するとノイズも増幅してしまいます。

※製品向上の為、外観・仕様は予告なく変更する場合がございます。あらかじめご了承下さい。
※万一初期不良・破損等がございましたら、弊社までご連絡お願い致します。

※本書に掲載されている全ての情報に関する著作権は、株式会社ナテックに帰属します。
※本書の情報を弊社に無断で複製、転用、改変、送信、転載等することは禁止されています。